

地域活性化の拠点として期待！

～東通村多目的集会施設「水神の郷」落成記念式典～

9月15日（火）、尻屋地区に建設されていた多目的集会施設が完成し、落成記念式典が行われました。

本施設は、地元の方々の意見をとり入れ「水神の郷（すいじんのさと）」と名付けられました。

建物内には、多目的ホールをはじめ、漁業協同組合事務室や会議室、調理室等を備え、広々とした開放的な空間を確保し、身障者用トイレや車椅子利用者への配慮として手すりやスロープが設けられるなど、お年寄りにも優しい、心安らぐ施設です。

落成記念式典では、尻屋三余会による屋固めが行われ、施設及び関係者の無病息災が祈祷されました。

その後、越善靖夫村長より「完成した施設が様々な地域活動の拠点となり、皆さんの心と心を繋ぐ交流の場となることを望んでいます」と式辞が述べられた後、工事に携わった(株)中嶋五郎設計事務所

及び野村建設(株)に感謝状が贈られました。
名称に応募頂いた方々へ記念品の贈呈をおこない、最後に、駒谷純一尻屋部落会長より「私たちはすばらしいこの施設を大事に利用し、それぞれの分野において連携を強め、尻屋地区の更なる活性化に努めます」と挨拶されました。



式辞を述べる越善村長



挨拶をする駒谷会長



尻屋三余会による屋固め

地域活性化を図る上での拠点施設として、大いに利用されるよう期待しています。

施設概要

名称	水神の郷
工期	着工：令和元年12月9日 完成：令和2年9月4日
延床面積	624.25㎡
建築構造	木造2階建て
総事業費	308,812千円



完成した「水神の郷」